

参 考

NPO・ボランティアグループによる 子どもたちの体験活動促進事業募集

被災地における子どもたちが、元気を出し、いきいきと活躍する場を見いだしていくことができるように、NPO・ボランティアグループが実施する子どもたちの体験活動（地域社会での実体験・技能体験、自然体験、文化体験等）に助成しますので、ふるって応募して下さい。

事業の趣旨

阪神・淡路大震災から6年余りを経過した今、子どもたちの心のケアは重要な課題となっています。そこで、平成13年度から、被災地における子供たちが、元気を出し、いきいきと活躍する場(居場所)を見いだしていくことができるよう、NPO・ボランティアグループが行う子どもたちの体験活動(地域社会での実体験や技能体験、自然体験、文化体験等)への取り組みを支援するため、「NPO・ボランティアグループによる子どもたちの体験活動促進事業」を実施します。

〈助成の内容〉

主として、被災地の小中学生を対象とした体験活動に取り組む事業に対して助成をします。

助成額：総額450万円(5グループ程度) 1グループあたり90万円を上限とします

助成の対象となる事業の実施期間：平成13年6月1日～平成14年3月31日

被災地とは、神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、洲本市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三木市、川西市、津名町、淡路町、北淡町、一宮町、五色町、東浦町、緑町、西淡町、三原町、南淡町の10市10町です。

応募資格

次の要件をすべて満たしているNPO・ボランティアグループが対象になります。

特定非営利活動促進法に基づくNPO法人または規約・代表者を定めていること

構成人数が5人以上であること

宗教または政治活動を主たる目的とする団体でないこと

助成対象事業

助成対象となる事業は、NPO・ボランティアグループが、子どもたちの体験活動に取り組む事業のうち、次の要件を満たしている事業で、応募締切後に開催される公開審査会で選定される事業です。

子どもたちが元気を出し、いきいきと活躍する場を見いだしていくことができるような事業

子どもたちの自発性を伸ばす事業

体験活動への取り組みが広がっていくような事業

新たな仕掛け・工夫がある斬新な事業

子どもたちが参加しやすい事業

継続して実施される事業 など

地域社会での実体験、自然体験、技能体験、文化体験、国際交流体験、

スポーツ体験など、ジャンルは問いません

助成対象経費

被災地の子どもたちの体験活動に取り組む事業に必要な経費

団体の日常的な活動経費や、備品購入費、団体スタッフの人権費、飲食費等は助成の対象とはなりません。また、トライやる・ウィーク、ひょうごっ子きょうだいづくり事業、その他の公的支援を伴う事業を兼ねて実施することはできません。

助成金は、事業実施後、実績報告等を提出していただいてから、お支払いします。

選考方法

提出いただいた申請書をもとに、平成13年5月26日(土)午前10時より公開審査会を神戸市内で開催して選考します

公開審査会では、申請者による事業内容の説明(プレゼンテーション)、意見交換をもとに審査・選定します

応募者が多数の場合、公開審査会の前に書類審査を行い、10グループ程度に絞ります
平成14年3月に報告会を公開で開催し、助成グループは、事業報告をしていただきます

〔募集期間〕

平成13年4月25日(水)～5月14日(月) 必着

申請書は、フェニックスプラザ、各県民局、兵庫県総括部復興企画課に備え付けてあります

お問い合わせ・申請書提出先

兵庫県阪神・淡路大震災復興本部総括部復興企画課

〒650-8567神戸市中央区下山手通5-10-1

兵庫県庁2号館2F

TEL: 078-341-7711 (内線2673, 2674)

FAX: 078-362-4459

申請書は上記お問い合わせ先までご連絡いただければ、郵送します。

また、兵庫県のホームページからダウンロードすることができます。

兵庫県のホームページ <http://web.pref.hyogo.jp/hukkou/taikenn/index.html>

申請書は、復興企画課まで直接持参していただきますようお願いいたします。

NPO・ボランティアグループによる子どもたちの体験活動促進事業報告会のご案内

- 参加者募集 -

被災地の子どもたちを対象とした体験活動に取り組むグループを支援する、「平成13年度NPO・ボランティアグループによる子どもたちの体験活動促進事業」に選定された5つのグループが、それぞれ実施してきた体験活動の内容やその成果などを発表する報告会を開催します。

この報告会では、事業の選定に際して審査員をお願いした有識者の方々にご出席いただいて講評を受けるなど、今回の体験活動の成果を踏まえて、今後の課題や方向性についても検討します。多くの方々のご参加をお待ちしています。

日時

平成14年3月9日(土) 13:30~16:00

場所

阪神・淡路大震災復興支援館(フェニックスプラザ)2階多目的室
神戸市中央区三宮町1丁目7 JR三宮駅西口より南へ徒歩2分(裏面案内図参照)
TEL 078-325-8558

内容

各助成グループの活動報告、講評等

助成グループ・体験活動の概要

グループ名	体験活動の概要
ツール・ド・コミュニケーション	ビデオ番組、ホームページの制作
ワールド キッズ コミュニティ	サッカーを通じた外国人の子どもたちとの交流
特定非営利活動法人ブレス ヒューマニティ	稲作体験、野外キャンプ
神戸須磨北おやこ劇場	劇あそび、劇づくり
子ども自然村フロンティア会	野外キャンプ

講評者(五十音順・敬称略)

上地 安昭[兵庫教育大学教授]
小林 郁雄[阪神大震災復興市民まちづくり支援ネットワーク代表]
佐藤友美子[サントリー(株)不易流行研究所部長]
清水 勲夫[(財)野外活動協会事務局長]
速水順一郎[兵庫県教育委員]

参加申し込み

報告会に参加を希望される方は、裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、事務局までお送りください。

お申し込み・お問い合わせ

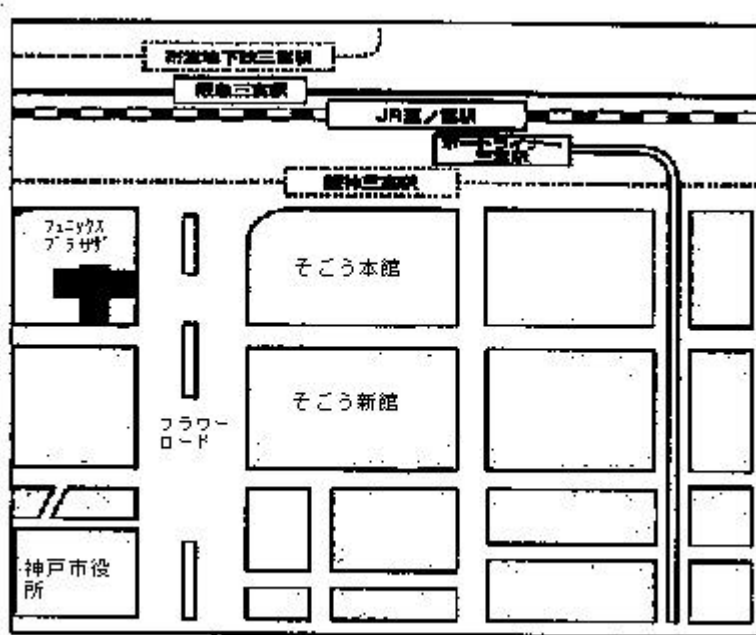
兵庫県阪神・淡路大震災復興本部総括部復興企画課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 (兵庫県庁第2号館2階)

TEL 078-341-7711 (内線2674)

FAX 078-362-4459

【会場案内図】



3月9日 事業報告会参加申込書

参加希望人数	人
代表者の方のお名前	
代表者の方のご連絡先 (電話番号)	

NPO・ボランティアグループによる子どもたちの体験活動推進事業報告書

発行：平成14年3月

編集・発行：兵庫県阪神・淡路大震災復興本部総括部復興企画課
〒650-8567

神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

Tel (078) 362-4359

Fax (078) 362-4459